

# インフルエンザ

まず、高熱が出て、鼻水、せき、関節の痛み、頭痛、筋肉痛などの症状が急に起こります。日本では、冬から春にかけて流行します。

発熱が4～5日続き、合併症として気管支炎、肺炎などの呼吸器の病気だけでなく、急性脳症を起こすこともあり、死亡したり後遺症が残る場合もあります。